



## ラディズニー・アニメーション・スタジオ第50作記念作品 同

# それは、ディズニー史上最も美しく、ミステリアスな物語。

世界初の長編カラー・アニメーション「白雪姫」以来、時代を超えて愛され続ける数々の名作を生み出してきたディズニーから、記念すべき第50作目のアニメーションが誕生します。ディズニー史上最も美しく、最もミステリアスなこの作品は、ディズニー映画版「シンデレラ」「眠れる森の美女」などの原作となったグリム童話の中でも最もユニークなヒロイン"ラプンツェル"を主人公にした、全く新しいドラマチックな物語。「塔の上のラプンツェル」――それは、未知なる世界へ新しい一歩を踏み出そうとするすべての人に贈る、

壮大なエンターテイメント超大作です。

# 初めての世界、初めての喜び、初めての恋…」 この春、「初めて」の旅が始まる――。

深い森に囲まれた、出入り口のない高い塔。その中に、18年もの間、まったく 外の世界を知らずに成長した美しい少女がいました。彼女の名は、ラプンツェル。 自由自在に操れる、驚くほど長い"黄金色の髪"を持つ少女。夢は、毎年、誕生日 になると夜空いっぱいに現れる"不思議な灯り"の正体を確かめること…。

塔の中に迷い込んできたお尋ね者の大泥棒フリンとの出会いをきっかけ に、未知なる世界への期待と好奇心、そして魔法の髪に導かれ、ラプンツェル の"すべてが初めて"の旅が始まります――。

#### 《伝統》と《革新》の融合——

#### 3D時代に実現した、新世紀の"ディズニー・マジック"。

ウォルト・ディズニーの生前から企画されていた"幻の作品"が、「トイ・ストーリー」シリーズなどで世界のアニメーション界をリードし続けるジョン・ラセターと、「美女と野獣」「リトル・マーメイド」などを手掛けた伝説的アニメーターグレン・キーンらの手によって、ついに映画として結実。かつてないスーパーリアルな3D映像によって、絵画のような美しい自然の風景が神秘的に描き出され、艶やかなラプンツェルの髪がファンタジックに輝き、そして、夜空を覆い尽くす無数の"灯り"が圧倒的なスケールで浮かび上がります。

また、「美女と野獣」「アラジン」を手掛けたアラン・メンケンによるロマンチックなミュージカル・ナンバーも大きな魅力のひとつ。ディズニーならではの"伝統"と"革新"が見事に融合した、ディズニー・アニメーションの新時代がついに幕を開けます――。



# ラプンツェルをめぐる5つの謎

#### 1「ラプンツェルが18年間も塔の中にいる理由…?」

森の奥深く、高い塔の上に暮らすラブンツェル。彼女は母親 (マダム・ゴーテル)から、「塔の外は"恐ろしい世界"だから決して 出てはならない」と言われ続け、18年間、母親以外の人間に 会ったことがなかった…。しかし、成長するにつれて、好奇心旺盛 なラブンツェルは、塔の外の世界を見たいと願うようになる。 自分が塔の中にいなければならない"本当の理由"を知らずに…。



パスカルラブンツェル唯一の友達

ラブンツェル唯一の友達。小さいけど勇敢なカメレオン。



プンツェル

18年間、塔に暮らす 魔法の髪を持つ少女。



#### \*2「ラプンツェルの"魔法の髪"に隠された秘密…?」

美しい少女に成長したラブンツェルの一番の魅力は、何といっても黄金色に輝く長い髪。その長さはなんと、約21メートル!彼女はその髪を自由自在に操り、高いものを取るロープ代わりに、母親が塔を上り下りするエレベーターに、ときには武器として使用することも…。さらに彼女が"ある歌"を歌うことで発揮されるという、驚くべき"魔法の力"とは…?

### 3「ラプンツェルの誕生日に現れる、"灯り"の意味…?」

毎年、彼女の誕生日に、遠くの空に浮かぶ無数の灯り。その不思議な光に魅了されたラブンツェルは、その正体を確かめたい気持ちが高まっていった。18歳になる誕生日の前日、ラブンツェルはその思いを母親に伝えるが、いままで以上に厳しく険しい口調で塔の外に出ることを禁じられる。実はその光には、ある"メッセージ"が隠されていた…。



#### 4 「ラプンツェルの前に現れた、"謎の男"の正体…?」

ある日、塔の中に忍び込んだ、お尋ね者の大泥棒フリン。ラブンツェルは彼を"魔法の髪"を狙う悪人だと考え、長い髪を巧みに使って捕らえてしまう。そしてフリンが盗んだ王冠を取り上げ、交換条件として、"灯り"の場所まで案内させることに。超自信家でナルシスト、"世界を何でも知り尽くした男"に見えるフリンだが、彼には意外な過去が…。





### 5 「塔の外でラプンツェルを待ち受ける、驚くべき運命…?」

初めて塔の外に出たラブンツェル。そこは、母が言うような恐ろしい世界ではなく、美しい自然にあふれ、街にはたくさんの人々が楽しそうに暮らしていた。そして、フリンとふたりで旅を続け、いくつもの危機を乗り越えていくうちに、彼女の心に淡い恋が芽生えていく。しかし、その旅の先には、彼女自身の秘密を解き明かす、思いもよらぬ運命が待ち受けていた…。